

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2016.6.14 改定)

実施年月日	2016年8月11日 (山の日)	団体名／所属先	山のトイレを考える会
参加人数	12人	報告者	仲俣善雄

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (テントの破損は無い、固定ロープの緩みはないか等)	テント裾の損傷部分は環境省の委託会社が木板で再補修
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の破損はないか等)	汚損なし
	ブース利用カウンター値	92
3	小屋周辺のティッシュ散乱状況 (ティッシュ散乱数、または回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ33個、汚物3個回収
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	損傷はなし
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したか等)	棚に手袋、パンツなど放置したゴミ多数あり回収
6	回収ボックス(白金観光センター隣のトイレ裏) *鍵番号は530(ゴミゼロ)	カウンター数値: 49 携帯トイレの数: 6
7	アンケート調査	調査数: 2

感想・特記事項
・美瑛富士携帯トイレ体験ツアーの参加者全員でティッシュと汚物回収。 ・当会の伊吹さんから携帯トイレの使い方、臭い防止方法等の講習会。2人が実際に体験 ・小屋で環境省の委託会社の人アンケート調査。通過する殆どの人が快くアンケートに協力していた。登山口で当会の小枝がそれから漏れた人を調査。 ・凌雲閣、白銀荘にA3ポスター掲示依頼。望岳台と白金観光センタートイレに掲示

参加者名 (※はリーダー)
美瑛富士携帯トイレ体験ツアー参加者5名、山のトイレを考える会7名 ※岩村和彦、小枝正人、伊吹省道、仲俣善雄、山下正志、千葉繁幸、藤田宗昭 (参加者5名) 村岡隆行、村上正広、清水昌之、鈴木伸一、栗林清治

●実施後、速やかにメール(hokkaido@yamatoilet.jp)かFAX(011-706-2452)に報告のこと